

1. 投稿内容について

作業療法の学術的發展に寄与する論文として、「総説」、「研究論文」、「実践報告」、「事例報告」、「短報」（以下、論文）の投稿を随時受け付けます。ただし他誌に発表された論文、または投稿中の論文はお断りします。

2. 倫理的事項について

著者は、著作権や研究対象者の人権の尊重に努めて下さい。また、論文に関連する企業や営利団体等との利益相反（COI）のある場合は明記して下さい。

3. 著者について

筆頭著者は原則として県士会会員に限ります。共著者は本会会員でなくても構いませんが、作業療法士の場合は本会会員であること、当該年度（投稿時）の会費を納めていることを条件とします。なお著者の数は原則として5名までとします。

4. 論文の種目と長さについて

論文の種目と長さの基準は以下の通りです。なお、表題頁、要旨と英文要旨、は規定枚数には含まないものとします。

①総説：作業療法および作業療法関連科学の特定のテーマについて、過去の研究を概観し、将来的展望を視野においた組織的な論評および総括。論文の長さは、本文、文献、図・表合わせてA4用紙（20字×20行）32枚以内とし、図・表は10点以内とし1枚に1点を配置する（用紙1枚分は本誌の1/4頁に相当）。

②研究論文：実験、調査、臨床経験、理論研究などから得られた独創的で斬新な知見を含む結果の考察および記述。論文の長さ、図・表は①に準じる。

③実践報告：特色ある作業療法実践に焦点を当てた報告。治療手段としての活動、道具（自助具、遊具、生活用具）、情報、アイデアの紹介。論文の長さは、本文、文献、図・表合わせてA4用紙（20字×20行）24枚以内とする。図・表は5点以内とし1枚に1点を配置する。

④事例報告：はじめに、事例呈示、結果、考察、結語などでまとめて下さい。論文の長さ図・表は③に準じる。

⑤短報：独創性のある所見、見解の速やかな発表を期待するパイロット的研究報告。後に詳しい「研究論文」として書くことが期待される。論文の長さは、本文、文献、図・表合わせてA4用紙（20字×20行）8枚以内とする。図・表は1枚1点以内とする。

5. 執筆要領について

後出の「執筆要領」に従って下さい。

6. 採否について

原稿の採否は学術誌編集委員会において決定します。場合により、加筆、修正をお願いすることがあります。また編集委員会の責任において、多少の字句の訂正をすることがあります。

7. 再投稿について

修正後再査読の論文は6ヶ月以内に再投稿して下さい。それを過ぎた場合は新規投稿として扱われます。

8. 別刷進呈について

各論文の筆頭著者に別刷30部を進呈します。

9. 投稿の手続きについて

①執筆形式の確認：後出の執筆要領にそって確認してください。

②投稿の方法：論文は3つのMS-Wordファイル（表題頁、要旨と英文要旨、本文と文献）と、図・表は1つの図や表ごとに1点ずつのファイル（PDFファイル）とし、メール添付で以下のアドレス宛に送付して下さい。

③投稿の承諾

自筆署名・押印後の学術誌「作業療法おかやま」投稿承諾書は、PDFファイルで原稿と同様に送付して下さい。

岡山県作業療法士会学術部学術誌編集委員会

E-mail otokayama@gmail.com

*掲載された論文の著作権（著作人格権、著作財産権）は著者に帰属します。著者は（一社）岡山県作業療法士会へ、同士会が公益事業に役立てるために行う掲載論文の複写・複製・翻訳・翻案・要約・電子化・公衆送信および第三者への転載許諾の権利を譲渡するものとします。